

山陽グループの社会貢献活動

山陽グループは、社会とともに発展することを目指し、積極的に社会貢献活動を展開しています。

山陽特殊製鋼文化振興財団

当社は、60周年記念事業の一環として1993年(平成5年)、芸術、学術、スポーツその他地域文化の振興に寄与することを目的に「財団法人山陽特殊製鋼文化振興財団」を設立しました。同財団は、有識者による文化講演会の開催、大学への学術研究助成などを毎年行っています。

ニュー・イヤー・コンサートの開催

音楽の楽しさを肌で感じてもらうことを目的に「ニュー・イヤー・コンサート」を毎年開催しています。14回目の開催となった2009年1月のコンサートでは、地元の小・中学校6校と、2つの合唱団が大舞台で日ごろの練習の成果を披露しました。

地元の小学校に図書寄贈

山陽特殊製鋼文化振興財団では、子供たちが積極的に本に手を伸ばすような環境をつくることで、子供たちに本を読む習慣を身につけてもらおうと、毎年地元小学校へ図書を寄贈しています。2008年4月には265冊の図書を寄贈しました。



インターンシップ制度等への参画

インターンシップ制度

学生が在学中に就業体験を行い、将来のキャリア形成に役立てることを目的としたインターンシップ制度に参画しています。2008年度は、7名の大学生および高等専門学校生が、当社の人事・労政部、総務部、研究・開発センター、製鋼部、条鋼製造部、鋼管製造部でそれぞれ実習を行いました。

また、当社は国内だけでなく国外の学生も受け入れています。

IAESTE(国際学生技術研修協会)は、世界80余ヶ国が参加しているユネスコ傘下の団体で、全世界の有名大学、大学院生を対象に産学連携のインターンシップ学生研修の仲介を行っており、当社は、2008年7月から9月の間、この制度を利用したスイスの学生を受け入れ、研究・開発センターで実習が行われました。



産学連携講義を開催

2008年8月に当社において、大学院生に特殊鋼についての講義・実習を行いました。これは、産学連携講義「特殊鋼学」の授業の一環として開催されたものです。この講義は、鉄鋼業に興味を示す大学院生に対して、企業側から鉄鋼の研究・開発、生産に関する実際知識をレクチャーする特別講義で、当社では今回はじめて学生の受け入れを行いました。



献血活動

当社では定期的に献血活動を行っています。2008年度は、延べ450名の協力で16万3千mlの血液を献血することができました。

